

Blue sky

校長 川口 真澄

おかげさまで

開校式典に約200名御出席

11月22日（火）、冷たい雨も上がり、色づく木々に陽も差し込んでくる中、東京都立城東特別支援学校開校式典が、本校体育室で行われました。御来賓・保護者約200名に御出席いただき、新しく気持ちの良い空間での穏やかな式典となりました。江東区教育委員会教育長様はじめ、保護者代表の方、東京都教育委員会に心温まるお祝いの言葉をいただき、子供達は、児童・生徒代表挨拶と「ありがとうございます」のお礼の言葉、「ともだちになるために」「校歌」の合唱でお応えしました。しっかり大きな声で、自信をもって挨拶し、歌う子供達の姿に、開校後7カ月の確かな学び、成長を感じて、とても頼もしく思いました。

また、式典前並びに当日には、寒空の下での御案内、来賓控室への御案内、御配慮等約60名の保護者の方々に御協力いただき、心より感謝申し上げます。皆様のおかげをもちまして、城東特別支援学校の開校式典が無事に開催され、子供達の力も最大限に発揮されました。



11月3日の参観日には、約330名に御来校いただきました。新校舎、そして新しい環境の中での子供達の様子を保護者、御家族に見ていただく良い機会となりました。参観後のアンケートでは、子供達が落ち着いて学習している、工夫された授業展開だった等の記載もあり、多くの方々に御回答いただきました。改めて各家庭の御支援、関心の高さを実感いたしました。教員一同は勇気を頂くとともに、一人一人の実態に応じた指導内容・方法の充実の課題を共有化し、今後の教育活動の改善に向けて励んでまいります。

開校、移転、そして大島で

2学期は、8月の校舎移転に始まり、登校日、内覧会、新校舎での活動開始と、さまざまな初めてが重なる期間となりました。子供達は新校舎での生活に胸躍らせつつ、すぐに新しい環境に慣れて、落ち着いて学校生活をスタートしました。遠足、移動教室、修学旅行においても、友達や教員等と豊かな経験につなげることができました。思えば1年前、保護者の方々と個人面談を行い、就学前施設や放課後等デイサービス事業所、外部専門員等関係機関へ訪問させていただき、貴重な御意見をうかがえましたが、「チーム城東」を担ってくださる方々との「開校・移転に向けた」「行事・式典に向けた」協働につながったと考えております。本校は、今年4月にスタートしたばかりです。これからもぜひ「期待され、信頼される学校」となるよう、本校へ御意見、御助言をいただきまして、「チーム城東」づくりへの御協力を賜りますようお願いいたします。

学校、社会、地域で見通しをもって生活することは、障害のあるなしに関わらず、子供達はもちろん、誰もが不安を少なくし、迷ったりイライラしたりせずに、自ら行動できる重要な要因となります。

校舎移転や環境の変化という、昨年には高いハードルだと思われたことを、学校・家庭・地域でのスモールステップによる見通しをもつことができる指導・支援により、子供達はクリアしてくれました。

御家庭、地域、学校で「共に伸びた」と振り返ることができる1年であれば願います。本当におかげさまでありがとうございました。まだ少し早いですが、師走となりましたので、改めてご挨拶申し上げます。どうぞ良いお年をお迎えください。